



◇指導のねらい

制服のワイシャツ、ベスト、ブレザーなどのボタンを自分ではめたり外したりできるようにする。

◇ 基本的な使い方

(重複生徒に対して)

次のような段階を追って指導する。

1. 「花のトンネル」と言葉掛けをしながら、ボタンを穴から抜く。
2. 「花を取ってみよう」とボタンを外す。
3. 「花を咲かせよう」とボタンに花をつける。
4. 大きめの穴のものでボタンをはめたり外したりする。

◇ 指導の評価

段階を追って少しずつ自立活動の時間に行いながら、毎日の着替えの中で、実際にボタンをはめたり外したりすることを繰り返した。きれいなもの、かわいいものに興味を示す生徒だったので、「花のトンネル」と言う意欲的に何度もやろうとした。最初に、ボタンを穴に通して抜いたり、花を取ったりしたのは、結果が分かりやすく、その後につながった。穴の大きな物で机上で繰り返すことで、手の動かし方を獲得することができた。机上でできるようになってきたら、少しずつ介助を少なくしていくと、ワイシャツの小さなボタン、ブレザーのように生地のかたいものなどでも、自分ではめたり外したりすることができるようになった。